



会 長	副 会 長		庶務理事	会計理事	事務局長
次 長	課 長	課長代理	係 長	担 当	受 付
					

令和7年9月25日

一般社団法人 高知県医師会

会長 野並 誠二 先生

こどもびあ高知けんぴ

代表 後藤 麻友

〒780-0984 高知市西久万 458-117

電話：080-6393-3348

E-mail：kodomopeerkochi@gmail.com

研修会案内の周知ご依頼

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より地域医療の推進と県民の健康増進にご尽力賜り、心より敬意を表します。

さて、このたび私ども「こどもびあ高知けんぴ」では、下記のとおり研修会を開催いたします。精神疾患を有する親のもとで育つ子どもは、多様な困難を抱えることが指摘されています。国内調査では、母親のみが67.5%、発症時期が子の就学前が73%と報告されています（日本公衆衛生雑誌, 2021）。厚生労働省の患者調査からも、対象となる子どもの数は相当規模に及ぶと推定されます。

本研修会では、こうした現状を踏まえ、子どもの立場に立った支援の必要性を確認し、関係機関・専門職による対応の在り方を検討することを目的といたします。つきましては、ご多忙中恐れ入りますが、貴会会員ならびに関係団体への周知をご高配賜りますようお願い申し上げます。

案内チラシを同封いたしますので、ご高覧のうえご検討いただければ幸甚に存じます。まずは書面をもちましてお願い申し上げます。

敬具

【開催概要】

タイトル：精神疾患の親をもつ子どもの立場を考える

日時：令和7年11月23日（日曜日）10時～15時

会場：オーテピア4階研修室

対象：精神科保健医療福祉や教育に携わる支援者および関係者 ほか

主催：こどもびあ高知けんぴ

後援：高知県・高知県教育委員会・一般社団法人 高知県社会福祉士会

いぶちあ高知けんび世帯

精神疾患の親をもつ 子どもの立場を考える

こんな方におすすめです！

- ✓ 精神疾患の親をもつ子どもの立場について興味のある方
- ✓ 地域や病院、学校などの現場で支援をされている方
- ✓ ヤングケアラーに関心のある方

無料

講演

メンタルヘルス問題のある親による子育て世帯へ親の苦勞、子どもの苦勞、その『応援』を考える

体験発表

2名の体験者の語りを通して精神疾患の親をもつ子どもの立場について理解を深めます。

グループワーク

講演・体験発表を通して、感じたことや、考えたこと、今後の支援の在り方などについて考えます。

日時 2025年11月23日（日）10:00~15:00

場所 オーテピア 4F研修室

高知県高知市追手筋2丁目1番1号

お申込みはこちらから



タイムスケジュール

※午前のみ・午後の方の参加も可能です

09:30 開場・受付

10:00 開会

10:10 講演

12:00 休憩

13:00 体験発表

14:00 休憩

14:10 グループワーク

【支援者の立場の方】 【こどもの立場の方】

それぞれグループで意見交換を行います

15:00 閉会・交流タイム

演題

メンタルヘルス問題のある親による子育て世帯 ～親の苦労、子どもの苦労、その『応援』を考える

講師 松宮 透高 県立広島大学 保健福祉学部 教授。

精神保健福祉を専門とし、メンタルヘルス問題のある親とその子どもたちへの支援に取り組む。子どもの視点に立った支援のあり方を研究・発信している。



こどもびあについて



精神疾患の親をもつ子どもの立場の私たちは【こどもびあ】という場を通して、同じ立場の仲間と出会いました。

今まで言葉にしてこなかった体験を仲間と一緒に語り合うことで、はじめて「ひとりじゃないんだ」と感じることができました。

子どもの立場の存在や、【こどもびあ】という場をより多くの人に知ってもらい、まだ出会えてない【こどもなかま】とつながりたいと思っています。

問い合わせ先など

こどもびあ高知けんびHP: <https://kodomoftf-kochi.amebaownd.com>

メールアドレス: kodomopeer.kochi@gmail.com

後援

高知県・高知県教育委員会・(一社)高知県社会福祉士会

